

ブエナテラーサ、ビーチテラス オープン



メッセ大通りからブエナテラーサ・公園西の街越しに見る新都心。



ブエナテラーサ中庭(パティオ)。公園東の街は巻き貝だったが、こちらは「タツノオトシゴ」がシンボル。



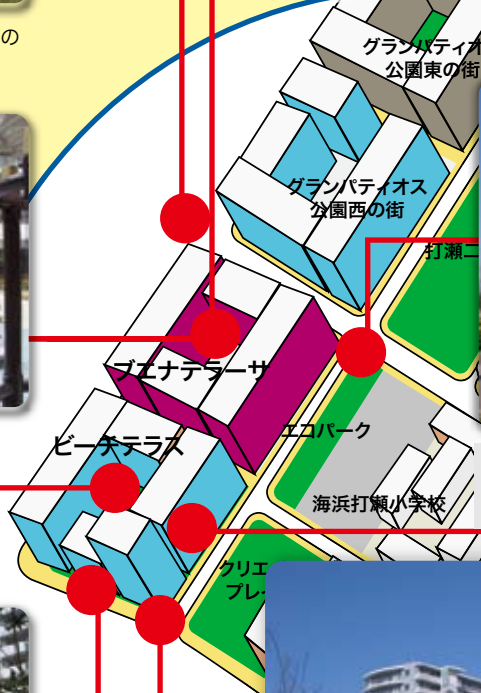
ビーチテラスの中庭。芝生がひろがる広いスペースに「あずまや」が配されている。



美浜園奥のデッキから見たビーチテラス。手前左がパークレジデンス。右のタワーがベイレジデンス。これが外から見るベイタウンの新しい顔。



同じくブエナテラーサ中庭のデッキチェア。ホテルのカフェを思わせる風景。



打瀬北通りとメッセ大通りの交差点。正面がブエナテラーサD棟エントランス。横断歩道もでき東の街、西の街から海浜打瀬小への通学は楽になる。



海浜打瀬小校庭より見たビーチテラス。正面は「タウンレジデンス」、「左の18階建のタワーが「ベイレジデンス」。



打瀬北通りと海浜大通りの交差点。手前は海浜大通り。公園西の街、東の街が見える。ベイタウンからはここを含め3カ所の交差点で海浜大通りにつながる。

ゴミ空気輸送システムは？ 道路や下水道施設は？ ベイタウンは大きな転換期を迎えています！

毎日便利に使っている「ゴミ空気輸送システム」がなくなったら？ 公園や道路の維持管理の質が低下したらこのベイタウン自慢の街並みはどうなるの？…エッ、そんなことが起こるなんて、正直想像もしていなかったという方が多いのではないのでしょうか。

実際には平成 24 年度末を目途に、ベイタウン内の公共施設はすべて千葉県企業庁から千葉市に順次移管されることが決定しています（企業庁は解散）。そこで急に心配になってくるのが、冒頭でも述べた「ゴミ空気輸送システム」や公園、道路、下水道施設など、ベイタウンのクオリティを支えている公共施設がどうなっていくか（どうなろうとしているか）です。

住んでいる私たちとしては、もっと情報を知りたい、その上で住民の意見を反映させたいと思うのは当然です。しかし、恥ずかしながらベイタウンニュースでもお知らせすることができないまま、移管に向けての動きは既に始まっていました。

企業庁はこれまでに住民を交えて 3 回の準備会を持ち、4 月からは千葉県企業庁、千葉市、住民、住宅事業者の 4 者による「幕張新都心住宅地区の管理・運営のあり方研究会」をスタートさせるとしています。ここでいう、「住民」はベイタウン自治会連合会のメンバーで、年 4 回の本会議と 8 回程度の会議には、連合会会長遠山孝行さんと副会長佐藤研二さんが住民を代表して出席します。下記に掲載した佐藤副会長の記事にあるように「管理・運営のあり方研究会」はこれから問題点を洗い出し、それに対していかに住民の声を反映させていくかに力を注ぐとのこと。そういう意味ではまだ遅くはありません。住民 1 人ひとりが問題意識を共有し、知恵と行動力を発揮して、転換期を乗り越えませんか。

「移管問題を考える会」を開きます。

ベイタウンニュースではこの問題についてもっとみなさんに知ってもらうため、「移管問題を考える会」を開きます。移管するとどんなメリット・デメリットがあるのか。私たちはどうしたらいいのか。まずは知ることからはじめましょう。気軽においでください。

日時：4 月 14 日（土）午後 2 時～

場所：ベイタウン・コア（公民館）講習室

■参加できます

□「幕張新都心住宅地区の管理・運営のあり方研究会」の第一回会議の日程は未定。オブザーバーの参加等についても未定。

□5 月 12 日（土）のベイタウンまつりで住民フォーラム開催予定。

■お知らせします

□自治会連合会 HP（<http://www.baytown.ne.jp/>）

□ベイタウンニュース（毎月第 1 土曜日配布）

※皆さんに知っていただくためにより充実した広報活動を模索中。

◆2007 年以降に移管が残されているもの

道路：69 路線中 28 路線

下水道施設：汚水 45.2 キロ中 13.2 キロ
雨水 32.4 キロ中 6.9 キロ

公園緑地：25 箇所中 8 箇所（資料提供：湯浅美和子氏）

◆ゴミ空気輸送システムについては、現状採算がとれない施設となっており、今後の施設移管の重要課題になると予想される。

ベイタウンのために みんなで考えよう

企業庁・千葉市・住民・住宅事業者によるベイタウンの管理・運営研究会発足へ（自治会連合会より）

幕張ベイタウンの人口は 2 万人を超え、10 年余りに渡った街づくりも一部を残しほぼ終了しようとしています。美しい街並みは住民の誇りであるだけでなく、各種調査で常に、「住みたい街」の上位にランキングされ、高い評価を受けています。しかし、この美しい街並みも放っておけば失われてしまうかもしれません。

街づくりを担った千葉県企業庁は平成 24 年度には解散し、ベイタウン内の道路や共同溝、ゴミ空気輸送システムなどの公共施設は、それまでに順次、千葉市に移管されていきます。問題は、この移管に伴って、ベイタウンの景観を支えている公共施設の維持・管理の質低下が懸念されることです。美しい街並みの維持にはそれなりの費用がかかります。また、看板や照明、営業時間、

建物の色などの規制は、企業庁の一括管理があつてのものでした。そして、施設を引き継ぐ千葉市は、「新都心」の重要な構成要素であるベイタウンが特別な街であることは認めているものの、基本的には他の地区とのバランスを考えると特別扱いは難しいとの立場です。

では、一体どうしたらいいのでしょうか。問題を行政間の話し合いだけに委ね、私たちの街が変化していくのを黙って見ていていいのでしょうか。街の主役は、そこに住む住民です。住民自身が街の管理・運営にかかわっていくことで、私たちの街を守っていくことが出来ないだろうか、その中で従来の一律的な行政サービスとは違うベイタウン独自の管理・運営が実現出来ないか。そんな考えに基づき、千葉県企業庁、千葉市、住民、住宅事業者の 4 者による「幕張新都心住宅地区の管理・運営のあり方研究会」が 4 月にスタートすることになりました。

月 1 回程度の会合を続け、ベイタウンの管理・運営上の問題点を洗い出し、どのような形での住民参加が可能かを探り、最終的には住民も加わったベイタウン管理・運営機構設立への道を模索します。

研究会に参加する住民代表は当面、唯一の街全体の横断組織であるベイタウン自治会連合会が務めます。しかし、街の管理・運営はベイタウンに住むすべての人にかかわる問題です。出来る限り幅広く住民の方々に情報を伝え、同時に皆様の声を集め、協議に反映していく必要があります。このため連合会では自治会の枠にとらわれず、シンポジウムやフォーラム開催、アンケート実施などで、住民の方々の声を聞いていきたいと考えています。

その第一弾として、2 月には各街区の管理組合に呼びかけ、管理組合・自治会代表による話し合いを行いました。また、5 月 12 日（土曜）に開催されるベイタウンまつりでは、この問題をテーマにした住民フォーラムを開催する予定です。また、研究会にも関心をもたれる方のオブザーバー参加を可能にしていきます。皆さん、自分たちの街のために、一緒に考えていきましょう。

【自治会連合会・ベイタウン管理運営研究担当／佐藤研二】

フォトコンテスト受賞者発表

昨年(2019)の12月号で紹介募集しました「フォトコンテスト」(ホテル ザ・マンハッタン共催)が終了しました。応募総数は82点。主催者の予想を遙かに上回る数の作品を応募いただきありがとうございました。

最優秀作品は齊藤 隆一様の「ホテル ザ・マンハッタンと午後の空」。受賞者のみなさんには直接ご連絡し、賞品をおとどけします。又、受賞作品はペイタウン・コア廊下掲示板にて4/9～27の期間中展示します。是非ご覧ください。

審査結果

マンハッタン賞：齊藤 隆一「ホテル ザ・マンハッタンと午後の空」

総支配人賞：山根 治仁

特別審査員賞：木村 充夫「The Manhattan」

池田 武穂「ボクもマンハッタン！」

石橋 恭子「今度、行こうね！」

高原 光「風格ある空間 HOTEL THE Manhattan」

田口 耕市「見浜園からみたマンハッタンホテル」

今年のペイタウンまつりは5/12に決定

第10回を迎える今年のペイタウンまつりは5/12(土)に行われることが決まりました。詳細は直前のペイタウンニュース来月号でお知らせします。

フリーマーケットや模擬店への出店申し込みはこのペイタウンニュースに挟み込みの自治会連合会からのお知らせをご覧ください。

神田外語大学・ホームステイファミリー大募集！！

神田外語大学では、アメリカのDartmouth大学生の受入家庭を募集しています。子供の異文化教育や国際交流に興味をお持ちのどなたでもお申し込みいただけます。皆さまと、一夏の思い出作りができれば幸いです。

期間：6月23日(土)～8月26日(日)
※前半もしくは後半の1カ月の受入も可能です。

※お申し込みにつきましては、基本的に、先着順とさせていただきます。

受入条件：

部屋：個室の提供をお願いします。

食事：月～金は朝夕の2食、週末は3食の提供をお願いします。

費用：ホームステイ補助費として、月額35,000円をお支払いします。

学生の日本語力：初級レベル

※大半の学生は、1年間の日本語学習を終えたところです。

申込・問い合わせ先：

神田外語大学教務部教務課(担当：杉本/スギモト・松下/マツシタ)

〒261-0014 千葉市美浜区若葉1-4-1

Tel:043-273-1320(月～金：9時～18時)

／Fax:043-273-1197

「第3回幕張チャリティフリマ@ KUIS (幕チャリ)」

5月19日(土)・20日(日)、神田外語大学キャンパスにて、学生主体のチャリティイベント「第3回幕張チャリティフリマ@ KUIS (幕チャリ)」を開催します。幕チャリとは、学生・大学・地域社会・企業などの、誰もが楽しみながら参加できる社会貢献を目指すイベントです。当日フリーマーケットにて販売される商品は、幕張地域の住民のみなさん・幕張周辺の企業・学生からの寄付品であり、売上金は社会貢献団体へ寄付をさせていただきます。今年は昨年と同様に、公益信託型のNPO法人「アジア・コミュニティ・トラスト(ACT)」への寄付を予定しています。今年は出来るだけ多くのペイタウンのみなさんにも僕たちのイベントに参加し、楽しんでもらえたらと思っています！みなさんのご来場を心よりお待ちしております。

神田外語大学 CUP 投稿



「ホテル ザ・マンハッタンと午後の空」(マンハッタン賞：齊藤 隆一)



4月のコア

4/14
(土)

寺子屋手芸教室

布絵本「わたしの好きなもの」

時間：9:30～

場所：ペイタウン・コア 工芸室

持ってくるもの：ハサミ、ボンド、手ふき

参加費：200円(材料費)、30人まで

見本をコアの掲示板に展示してあります。

4/21
(土)

わくわく おはなし会

時間：10:30～

場所：ペイタウン・コア 工芸室

入場無料

えほんやかみしばい、たのしいゲームなどよういておまちしています。

4/28
(土)

寺子屋工作ランド

内容未定

時間：9:30～

場所：ペイタウン・コア 工芸室

持ってくるもの：小刀、工作用具

参加費：50円(材料費)

見本をコアの掲示板に展示します。

今月のファツイオリの会はお休みです。5月をお楽しみに。

街を歩いていると思いがけない場所で春の花を見つけることがある。サウスコートと12番街沿いの道路脇には房総の花「ナノハナ」が満開だ。この場所は現在未整備となっている1丁目公園横の空き地に沿った部分で、ベイタウンでは珍しく「電柱」が健在である。当然道路も未整備で道路脇にはまだ草地の部分が多くあり、いつもは雑草に埋もれている場所だった。

今年はこの道路沿いに50メートルほどだがナノハナが咲いた。日頃雑草が茂るので土質も良いのかとても大きく道路脇をいっぱい埋めて咲き、近づけば特有の匂いが強く香っている。

ベイタウンではまだ未整備の部分が多かった頃、あちこちの道路脇に花が植えられていた。風の強い打瀬では大きく育つ草花は限られているが、それでもメッセ大通りがナノハナ、ヒマワリ、キバナコスモスと季節に応じた花で埋められたこともあった。

今はもう未整備の土地が少なく、思いがけない場所で春の花に出会うこともベイタウンでは少なくなったが、それだけにこのナノハナには野原でツクシを見つけたような嬉しさがあった。

一方4番街沿いの道路脇には、普段なら夏に咲く「タチアオイ」が咲いている。タチアオイは風にも強く打瀬では育ちやすい花だが、

3月のこの時期に咲くのは普通ではない。毎日見ているという4番街の方に聞くと、このタチアオイは昨年からずっと、冬の間も咲いていたという。ついにベイタウンにも地球温暖化の影響が・・・と思ったが、同じ場所にある他のタチアオイはまだ咲いていないので、どうやらこの株だけが異常に花をつけているらしい。



写真左がサウスコート・12番街沿いの「ナノハナ・ロード」。電柱と進入禁止のフェンスが立つベイタウンでは珍しくなった未整備の空き地だ。
写真右が4番街・公共駐車場脇の花壇に咲くタチアオイ。こちらは整備された道路の「スキマ」に作られた市民花壇で他にも花が咲いている。



海浜幕張眼科

(財)日本眼科学会認定 眼科専門医 笹谷有紀子

- 緑内障、糖尿病検診
- 小児検診
- コンタクト検診
- VDT検診

☎ 043-296-3103

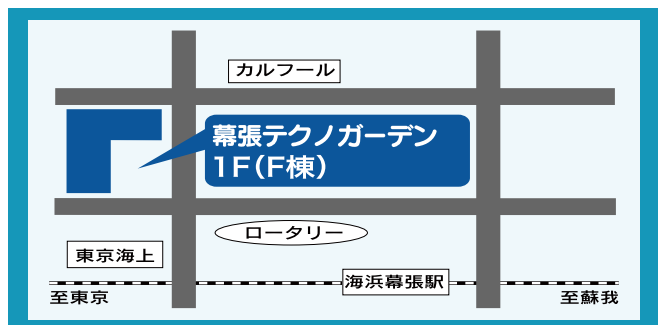
時間	曜日	月	火	水	木	金	土
10:30~12:30		○	○	○	○	○	休
15:00~18:00		○	○	○	○	○	休

土・日・祝日休診 予約診療承ります



やさしい
お母さんのクリニック
いつも笑顔で明るく
元気なクリニックです。
先生もスタッフも女性
ばかりです。
「心のかよった
医療をめざして」を
テーマに
取り組んでいます。

JR京葉線 海浜幕張駅北口12分 幕張テクノガーデン1階 噴水前



<http://www.jutoku.com/ganka/makuhari/>